

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	✓			定員10名に対して、施設の床面積が約100㎡ である為、基準を満たしている
	②	職員の配置数は適切であるか	✓			利用者の人数や特性に応じてスタッフの 配置を行っている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	✓			段差をなくし、クッション性の高い 床材を使用している
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	✓			朝礼時や日々のフィードバック時等に PDCAサイクルを意識する様 助言・指導を行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	✓			保護者向けのアンケートを実施し、 業務の改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	✓			当社のホームページにて公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			✓	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	✓			外部から講師を招いて、様々な 研修を行っている。
適切な支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			保護者からの聞き取りを元に 客観的に作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			NCプログラム、vineland II・障がい特性 シート等を毎年更新し、反映している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			支援ユニットを作りプログラム担当職員 を中心として話し合い内容を決めている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	✓			月に1回開催しているユニット会議に おいて、新しい内容等を立案している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	✓			利用時間を意識しながら プログラムや課題設定に努めている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	✓			アセスメントをベースに、個別支援計画を 作成し基本半年に1度モニタリングを行い、 新しい支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	✓			毎日、朝礼にて確認・報告を行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	✓			支援後、フィードバックを職員間で行い 情報を共有している。また、必要事項は 翌日朝礼にて報告している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			毎日、詳細にケース記録を記入し 検証・改善につなげている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			ケア会議を行い、適宜モニタリングを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	✓			ガイドラインを把握したうえで、活動プログラムを組み支援を行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			児童発達支援管理責任者が参加している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	✓			担任の先生、ご家族との連携を取りながら連絡調整を行っている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	✓			主治医の連絡先を控えている
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓		万全とは言えないが、情報共有、相互理解に努めている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	✓			引継ぎシートを作成し、保護者の方へ渡している
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			研修参加、機関コンサルテーションにて、ゆうゆうセンター等の助言・指導を受けている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			✓	外出行事で児童館へ行く事はあるが交流する機会は少ない
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			✓	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			送迎時や電話連絡により日頃の子どもの様子を伝えるようにしている。また、保護者のニーズも踏まえて、支援計画を作成している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	✓			送迎時やモニタリング面談の際に直接話して指導・助言を行っている
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			利用を始める前の契約の際に、時間を設け、丁寧に説明を行っている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			傾聴・受容を心掛けて助言を行っている
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			不定期に、おやこっしーカフェを開催している

	⑳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			苦情解決窓口や対応について掲示している。 また、気になる事があった場合は迅速に対応している。
	㉑	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			ホームページやfacebookにて情報を発信している。
	㉒	個人情報に十分注意しているか	✓			厳重管理に努めている
	㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			構造化に努めている
	㉔	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			地域交流として、制作物の配布を行ったり、地域の清掃活動を行っている
非常時等の対応	㉕	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓			危機管理の研修を行っている
	㉖	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			2か月に1回避難訓練を行い。 年に1回防災センターに行っている。
	㉗	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓			職員会議や朝礼にて指導を行っている
	㉘	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓			自傷行為や周りの利用者の怪我・事故につながる恐れがある場合は、制止する事を支援計画に記載している。
	㉙	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓			保護者を通して得た情報を共有している
	㉚	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			ヒヤリハット専用のノートを作成し、事業所内で共有に努めている